

Ⅶ 栄典・表彰(文化財関係)

1. 叙 勲(内閣総理大臣表彰)

氏名	勲章	功 勞 概 要 及 び 主 要 経 歴
仲宗根 文子	旭日双光章 (平成27年春)	文化財保護功勞: 沖縄伝統舞踊家 沖縄県指定無形文化財「沖縄伝統舞踊」保持者
宮良 康正	旭日双光章 (平成27年秋)	文化財保護功勞: 八重山古典民謡演奏家長 沖縄県指定無形文化財「八重山古典民謡」保持者

2. 平成27年度地域文化功勞者表彰(文部科学大臣表彰)

氏名	分野	功 績 概 要
又吉 清子	文化財保護	永年にわたり、琉球箏曲演奏者として優れた活動を行うとともに、「沖縄伝統音楽箏曲」保存会理事等を努め、地域文化の振興に貢献している。

3. 平成27年度沖縄県功勞者表彰(県知事表彰)

氏名	分野	功 績 概 要
玉城 節子	伝統芸能・ 工芸部門	琉球舞踊家として活躍し、多くの舞踊を創作したほか、国指定重要無形文化財「琉球舞踊」技能保持者として後継者の育成に尽力し、伝統芸能の保存、継承、発展に貢献した。
祝嶺 恭子	伝統芸能・ 工芸部門	染織家として沖縄伝統工芸の優れた作品を制作し、県指定無形文化財「本場首里の織物」技能保持者として後継者の育成に尽力し、沖縄伝統工芸の保存、継承、発展に貢献した。

4. 平成27年度沖縄県文化功勞者表彰(県知事表彰)

【団体】

氏名	分野	功 績 概 要
高志保馬舞 保存会	文化財保護	永年にわたり、読谷村高志保区に伝わる伝統芸能「高志保馬舞」の保存と継承に尽力し、活発な活動を通して、民俗文化財の普及並びに後継者の育成を図るなど、本県の文化振興に大きく貢献した。

【個人】

氏名	分野	功 績 概 要
上地 尚子	伝統芸能 (箏曲)	永年にわたり、幅広い琉球古典芸能の保存・継承と練磨に努め、国指定重要無形文化財「組踊」及び「琉球舞踊」、県指定無形文化財「沖縄伝統音楽箏曲」保持者として、その普及と後進の指導・育成に尽力するなど、本県の文化振興に貢献した。
宇保 英明	伝統芸能 (笛)	永年にわたり、幅広い琉球古典芸能の保存・継承と練磨に努め、国指定重要無形文化財「組踊」、県指定無形文化財「沖縄伝統音楽安富祖流」及び「沖縄伝統舞踊」保持者として、その普及と後進の指導・育成に尽力するなど、本県の文化振興に貢献した。
喜瀬 慎仁	伝統芸能 (三線)	永年にわたり、幅広い琉球古典芸能の保存・継承と練磨に努め、国指定重要無形文化財「組踊」及び「琉球舞踊」、県指定無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」保持者として、その普及と後進の指導・育成に尽力するなど、本県の文化振興に貢献した。
上里 平三	伝統芸能 (三線)	永年にわたり、琉球古典音楽の保存・継承と練磨に努め、県指定無形文化財「沖縄伝統音楽湛水流」保持者として、その普及と後進の指導・育成に尽力するなど、本県の文化振興に貢献した。
諸見川 和男	伝統芸能 (三線)	永年にわたり、琉球古典音楽の保存・継承と練磨に努め、県指定無形文化財「沖縄伝統音楽野村流」保持者として、その普及と後進の指導・育成に尽力するなど、本県の文化振興に貢献した。
池原 勝子	伝統芸能 (舞踊)	永年にわたり、琉球舞踊の保存・継承と練磨に努め、県指定無形文化財「沖縄伝統舞踊」保持者として、その普及と後進の指導・育成に尽力するなど、本県の文化振興に貢献した。
安次富 紀子	伝統芸能 (舞踊)	永年にわたり、琉球舞踊の保存・継承と練磨に努め、県指定無形文化財「沖縄伝統舞踊」保持者として、その普及と後進の指導・育成に尽力するなど、本県の文化振興に貢献した。
大城 和子	伝統芸能 (舞踊)	永年にわたり、琉球舞踊の保存・継承と練磨に努め、県指定無形文化財「沖縄伝統舞踊」保持者として、その普及と後進の指導・育成に尽力するなど、本県の文化振興に貢献した。
新城 寛三	伝統芸能 (古典民謡)	永年にわたり、八重山伝統芸能の保存・継承と練磨に努め、県指定無形文化財「八重山古典民謡」保持者として、その普及と後進の指導・育成に尽力するなど、本県の文化振興に貢献した。
友利 ヒデ	伝統工芸技術 (宮古苧麻)	永年にわたり、国選定保存技術「苧麻糸手績み」の技術の研鑽に努めるとともに、その技法の向上、後進の指導・育成及び普及拡大に尽力するなど、本県の文化振興に貢献した。
井上 秀雄	文化財保護	永年にわたり、沖縄県文化財保護審議会委員として、豊富な知識と経験を活かし、文化財を保護・活用する取り組みを指導するなど、本県の文化財の保存と継承、保護と振興に貢献した。